



ご当地 **太坊さん** 茨城

茨 歯 会 報

No.610

茨城県歯科医師会
Ibaraki Dental Association

May
2020
令和2年

5



Contents

デンタルアイ	1
榊 正幸	
理事会報告	3
会務日誌	5
地区歯科医師会だより	6
寺澤 秀朗	
真中 美恵子	
寄稿	13
小林 克男	
ピンクのエプロン	15
蛭澤 幸代	
リレー通信	16
斎間 洋甫	
追悼	18
会員の異動	21
国保組合NEWS	23
赤えんぴつ	34
編集後記	35

表紙写真について

幻の橋 タウシュベツ川橋梁

北海道十勝の山奥、糠平湖にある橋梁。

この橋は1987年に廃止になった国鉄士幌線が昭和14年に十勝三股まで開通した際に出来たコンクリート橋だが、糠平ダム建設により線路の付替えが行われ昭和30年には廃止となった。

幻の橋と呼ばれるのは、ダムの水かさが増える6月頃から湖面に沈んでいき、水かさの減る1月頃から凍結した湖面に再び姿を現すことからである。

現在、繰り返す水没、凍害と2003年の十勝沖地震によって崩壊が進んでいる。

(社) 水戸市歯科医師会 加藤 毅

2020診療報酬改定に関して



茨歯会社会保険担当
榎 正 幸

このたびの新型コロナウイルス感染流行により、当初予定されていた各地区での「新点数説明会」中止を決定し、会員の皆様に於かれましては大変ご迷惑をおかけした事、心よりお詫び申し上げます。

さて2020年度の歯科診療報酬改定率0.59%の引き上げについて改定の特徴を数点あげてみました。

○歯科外来診療における院内感染防止対策の推進（初再診料の引き上げ）と歯科疾患管理料の見直しについて

今回の改定で、歯科初診注1に規定する施設基準を届け出た歯科医療機関の初診料は261点となりましたが、未届けの場合は240点に据え置かれ、その差は11点から21点に大きく広がりました。このことから、主訴のみではなく一口腔単位での治療計画及び治療への変換を考慮しなければ、今後ますます初診料算定点数が広がると推察します。また歯科初診料の注1に規定される施設基準の要件に、「職員を対象とした院内感染防止対策にかかる標準予防策等の院内研修を実施していること」が追加されました。職員研修は「院内研修」で足りるとされ、講師も「院内の歯科医師」で良く、対象となるのは、

診療補助、医療材料の準備、器具の洗浄・滅菌等を行う職員とされます。研修内容は、院内感染防止対策にかかる「標準予防策」「医療機器の洗浄・消毒・滅菌」などであります。今回の変更による再度の届出は不要で、毎年7月に厚生局へ提出する「定例報告」に添付する様式2の7「歯科点数表の初診料の注1の施設基準に係る報告書」の「院内研修の実施状況」欄に記載し報告します。

歯科疾患管理料（歯管）の長期管理加算が新設され、初診月から6カ月を超えて継続管理を行った場合、「か強診」の場合は120点を、「か強診以外」の場合は100点を、毎月の歯管に加算して算定します。

1回目の歯管の算定が初診月の翌月となった場合などでも、初診月から6カ月を超えていればその月から算定できます。これまで歯管は初診月もしくはその翌月末までに算定しなければ、その後は算定することができませんでした。が、今次改定で必要に応じて算定を開始することができるようになりました。歯管の対象は、「継続的な歯科疾患の管理が必要な患者」とされていましたが、今回から「継続的な」の文言が外れました。ここで注意が必要です。留意事項通知（9）第1節初診料の中で 次に掲げる

場合は初診として取り扱わない。…歯周病等の慢性疾患である場合等であって、明らかに同一の疾病又は負傷にかかわる診療が継続している場合は初診として取り扱わない。つまり長期管理加算は、再初診を起こしにくい面もあるので注意が必要です。歯科疾患管理料の見直しは、「継続的な歯科疾患の管理が必要な患者」の文言が外れたとはいえ、一口腔単位の治療計画と継続的な管理を益々促進させる方向になると思われます。

○「歯周病重症化予防治療」の新設について

今回改定での特徴の一つである「歯管の見直し」とともに長期継続管理が鮮明な歯周病重症化予防の導入であります。歯周病安定期治療（SPT）の対象外の歯周病（歯周ポケット4mm未満）を有する患者に対する継続的治療に対する評価の新設。歯周病安定期治療の対象外の歯周病患者に対する治療についての新たな評価。所謂歯周病重症化予防治療（P重防）が新設されました。この項目は処置料であり、SPTと同様包括された明らかな継続管理であります。特に“か強診”の算定点数が明らかに高点数であります。また、“か強診”施設基準登録医療機関数は概ね18%前後であり、あまり普及していません。今後この施設基準の登録数が課題と思われます。

○欠損補綴に関して新たに有床義歯を作製する場合

原則として前回有床義歯を製作した際の印象採得を算定した日から起算して6か月を経過した以降に新たに有床義歯の印象採得を行うもの

とする。新たに有床義歯を製作する場合、他の保険医療機関において、6か月以内に有床義歯を製作していないことを患者に確認した場合において、新たに有床義歯を製作する理由を診療録に記載することと留意事項通知に明らかに記載されました。

○パラジウム金属材料について

（旧価格1,675円／g）→（新価格2,083円／g）→（7月15%概ね2,400円／g）昨年後半からの歯科用金属金銀Pd合金の高騰に関して、いわゆる逆ザヤ状況であります。半年ごとに市場価格調査を実施し、乖離が5%以上の場合に保険価格を決定しています。今回の価格設定は昨年7、8、9、10、11、12月の市場価格であり、本年1、2、3月（特に高騰時期）は含まれておりません。その結果今回の保険価格でも逆ザヤは解消されていません。この度、日歯、日歯連盟、関係衆参議員の方々のお力添えで、随時改定の3か月後（7月）に15%を超えた場合公示価格を改定する（1月、7月）との由、果たして逆ザヤは改善されるのか注目するところであります。そもそもこの逆ザヤを我々保険医療機関が赤字補填するのは如何なものでしょうか。今の状況では、また歯科医療機関が赤字になる傾向が大きく、上昇率の変動を補正值で改定する方式を見直すべきと私個人は考えます。

以上今回の診療報酬改定について会員の皆様はどのように感じたことでしょうか、ご意見ご指摘等頂ければ幸いです。

理事会報告

第13回理事会

日 時 令和2年3月19日（木）16時

場 所 茨城県歯科医師会館 会議室

報告者 柴岡 永子

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 連盟報告

4. 報 告

(1) 一般会務報告

(3) 開業予定の歯科医院について

(4) 疾病共済の給付について

東西茨城地区 1名 16日

日立地区 1名 98日

(5) 県立中央病院連携歯科医の継続意思確認について

(6) 市町村医療福祉費支給制度（市町村単独事業分）の対象範囲の拡大等について【常陸大宮市・笠間市】

(7) 各委員会報告について

医療管理委員会、広報委員会、地域保健委員会、社会保険委員会、専門学校

5. 協議事項

(1) 入会申込書の受理について

友常洋一先生 水戸地区 2種

日歯大卒 承認

外山雄一先生 水戸地区 2種

神歯大卒 承認

岡野千春先生 水戸地区 2種

日大松戸卒 承認

塙 一紀先生 東西茨城地区 2種

岩医大歯卒 承認

飯島淳也先生 県西地区 2種

新潟大歯卒 承認

小松貴紀先生 西南地区 1種

新潟大歯卒 承認

(2) 令和2年度事業計画（案）について 承認

(3) 令和2年度収支予算（案）について 承認

(4) 令和2年度設備投資の見込みについて 承認

(5) 公益社団法人茨城県歯科医師会表彰規程改正（案）について 承認

(6) 会員功労賞について 承認

(7) 講師謝礼の内規改正（案）について
一部継続審議とする

日本外傷歯学会】
承認

(8) 訪問に特化した保険講習会の講師謝礼
（案）について
内規に準じて承認

(13) 令和4年度茨城県歯科医学会における日本
補綴歯科学会東関東支部総会・学術大会の併
催について
承認

(9) 新型コロナウイルス対策について
承認

(14) その他

(10) 令和3年度健康フォーラムの講演依頼につ
いて
西田亙先生に依頼することで承認

○行事予定について
令和2年4月9日歯科特殊健康診断「認定歯
科医師」の認定講習会は延期
令和2年4月16日（木）

(11) 茨城歯科専門学校自己評価結果報告書（令
和元年度）について
承認

16時から 第1回理事会
令和2年5月21日（木）

(12) 第20回日本外傷歯学会総会・学術大会開催
に係る後援名義使用について【一般社団法人

16時から 第2回理事会
（10時から 備品消耗品監査（土浦、水戸）
13時30分から 業務会計監査）



株式会社 岩瀬歯科商会



イワセオリジナルユニット
**SIGNO
NEXT**



これまでも、これからの未来、いっしょに
Iwase Dental Supply (INC.)

昭和の幕開けと共に栃木県で創業した弊社は、今年で90年目を迎えます。
皆様方への感謝を忘れず、未来を見据えた歯科ディーラー像を創造して参ります。

■ 総社名称 株式会社岩瀬歯科商会
■ 代表者 岩瀬 浩二
■ 所在地 栃木県宇都宮市平出工業団地37-6
■ 電話番号 028-613-5858
■ 営業時間 9:00~18:00（土・日・祭日休）

事業所案内

本 社	台東区台東2-23-7	TEL:03-3832-8241
宇都宮支店	宇都宮市平出工業団地37-6	TEL:028-613-5858
水戸支店	水戸市白梅2-8-18	TEL:029-225-6543
松戸支店	松戸市幸谷観音下159-1	TEL:047-345-3131
千葉支店	千葉市中央区浜野町879-1	TEL:043-305-1182
上野支店	台東区台東2-23-7	TEL:03-3832-8241
古河支店	古河市下山町9-60	TEL:0280-30-1582
福島支店	福島市鎌田字卸町4-1	TEL:024-552-1161
世田谷支店	世田谷区玉川台2-11-17-101	TEL:03-5491-7595
練馬営業所	練馬区豊玉北4-14-11	TEL:03-5912-1180
横浜支店	横浜市栄区小菅ヶ谷1-28-9-101	TEL:045-895-3808
5月GW明け以降	横浜市磯子区中原2-1-19	TEL:045-770-4182
前橋支店	前橋市紅雲町1-22-2	TEL:027-243-8241
5月GW明け以降	高崎市京目町176-2	TEL:027-350-8241
厚木支店	厚木市酒井2087-14	TEL:046-228-5550
大宮支店	さいたま市見沼区東大宮7-41-1	TEL:048-688-1740
盛岡支店	盛岡市上堂1-6-5	TEL:019-648-2777
東大和支店	東大和市立野3-640-1	TEL:042-590-5770

製造販売・製造
株式会社モリタ東京製作所
本社 埼玉県さいたま市中央区上落合2-1-24 TEL:048-882-1315
伊東工場 埼玉県北足立郡伊東町小室7129 TEL:048-723-2021

発売
株式会社モリタ
大阪本社 大阪府吹田市豊津区3-33-18 TEL:06-6380-2525
東京本社 東京都台東区上野2-11-15 TEL:03-3834-6161

総代理店
株式会社モリタ
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 TEL:03-6253-1111

会務日誌

- 3月19日** 第12回広報委員会を開催。会報4月号の編集・校正、会報5月号の編集、次年度の企画、令和2年度会報ファイルの色の選定について協議を行った。
出席者 柴岡広報部長ほか4名
- 3月19日** 第13回理事会を開催。入会申込書の受理、令和2年度事業計画（案）、収支予算（案）、設備投資の見込、公益社団法人茨城県歯科医師会表彰規程改正(案)、訪問に特化した保険講習会の講師謝礼（案）、新型コロナウイルス対策、令和3年度健康フォーラムの講演依頼、茨城歯科専門学校自己評価結果報告書（令和元年度）、第20回日本外傷歯学会総会・学術大会開催に係る後援名義使用、令和4年度茨城県歯科医学会における日本補綴歯科学会東関東支部総会・学術大会の併催について協議を行った。
出席者 森永会長ほか17名
- 3月25日** 第99回日学歯総会が日歯会館にて開催され、令和2年度事業計画、令和2年度収支予算定款変更について議事が執り行われた。なお、今回は新型コロナウイルスの影響により書面による議決権行使を可能としたため、60名の代表会員が議決権を行使し、会場に足を運んだのは59名であった。（本県の2名は書面決議での参加）
- 4月 2日** 厚生局との指導関係打合せを開催。令和2年度指導計画及び令和元年度指導結果について協議を行った。
出席者 望月厚生局茨城事務所長ほか5名、森永会長ほか8名
- 4月 8日** 茨城歯科専門学校令和2年度入学式を挙行。歯科衛生士科49名、歯科技工士科14名の入学を許可した。なお、今回は新型コロナウイルスの影響により規模を縮小しての開催となった。
- 4月 9日** 第1回厚生委員会を茨城町内で開催。第42回親善ゴルフ大会、第25回ソフトボール大会、令和2年度事業計画について協議を行った。
出席者 沼田厚生部長ほか7名
- 4月15日** 第1回社会保険正副委員長会議を開催。第1回委員会、改定内容、指導打合せ・立会い、審査、理事会、塩原先生保険講習会、施設基準講習会について協議を行った。
出席者 征矢副会長ほか4名
- 4月15日** 第1回社会保険委員会を開催。改定内容、指導立会い、塩原先生保険講習会、施設基準講習会について協議を行った。
出席者 征矢副会長ほか22名



第20回歯科医師会市民公開講座

(社)土浦石岡歯科医師会 公開講座委員長 寺澤 秀朗

去る令和元年11月17日（日曜日）に第20回歯科医師会市民公開講座ウララ講演会が県南生涯学習センターで開催されました。本公開講座も今年で20回目を迎えることができました。講演会には、約300名の市民の皆様に参加していただきました。



今年は、「歯科医師会からのお知らせ」として、土浦石岡歯科医師会会員の（独）国立病院機構 霞ヶ浦医療センター歯科口腔外科部長 吉田俊一先生に「お口の中の病気の話～口腔がんその他の病気～」と題して、昨今、注目されている口腔がんの特徴、口腔がんと判別しなければならない口腔内の粘膜疾患や良性腫瘍、嚢胞などの特徴について画像を見ながら参加した市民がわかり易いように噛み砕いてお話をしていただきました。

第二部は、順天堂大学医学部 総合診療科学講座・病院管理学研究室教授 小林 弘幸先生をお招きしました。小林先生には「健康の正体」と題

してご講演していただきました。講演内容については本当にボリュームが多いため、一部ではありますが紹介させていただきます。講演の前半では、血流、呼吸、腸内環境や交感神経や副交感神経からなる自律神経系が密接な関連性が有り、そのバランスが崩れることこそ健康のバランスを崩していくことについて、ミスをなくすことはできないが、すべてのミスは科学で説明できる「ミスの科学」について、さらに、前述した内容が微妙なバランスで関係性があることなどについてお話しをしていただきました。加えて、一般的に信じられている健康法がいかに関わっているかを話していただき、それについての科学的な根拠とその対処法についてお話しをしていただきました。講演の後半では、ひとが生きていく上で大切なものとして、これまた当たり前ではありますが「呼吸」「食事」「睡眠」であり、呼吸法や朝食の取り方、良質な睡眠を得るための方法、さらにはスマートフォンが睡眠障害や認知症の発症に深くかかわっており、健康に悪影響を与えていることについて科学的根拠に基づきわかり易い言葉でユーモアたっぷりにお話しをしていただきました。

また、当日のアンケート結果から、小林 弘幸先生の講演内容について高評価をいただいたことはもとより、この「歯科医師会公開講座」に関しては「第20回も続くとは大変意気ある講演会なのだと思います。」や「この様な素晴らしい企画を考

え実行してまた是非よろしくお願いします。歯科医師会の方々に感謝致します。」などの励ましの言葉や「歯の病気の多いのに驚きました。普段より歯を清潔に保ち定期健診が大事だと思いました。」「口腔がんは直接見える所にあるが、大きくなってから初めて気づくということもあるらしく発見したらリスクを減らすために病院へ早めに行くべきだと強く感じました。病院へ行く事が一番大切な仕事である。」などの口腔内の健康への関心と、ここでは紹介しきれないほどの好意的なご意見やリクエストをいただきました。この市民公開講座が市民の方たちが口腔内の健康意識の向上のお役に立っていることを喜びに思いました。

さらに「歯科医院のポスターを見て参加した（水戸市のかかりつけ歯科で）。小林先生の明解な講演、時間があっという間に過ぎた。」というご意見をいただき茨城県歯科医師会の会員皆様のご協力により開催することができるのだと改めて確認いたしました。



今後も我々として情報を発信できるように、より一層の努力をしていきますので皆様からのご指導ご鞭撻の程お願いいたします。

そして、来年度も秋ごろに第21回歯科医師会市民公開講座を開催いたします。ぜひ、ご興味のある方はご参加していただければ幸いです。



〒310-0911 茨城県水戸市見和2-292
 公益社団法人
茨城県歯科衛生士会
 TEL・FAX 029-253-5807
<https://ibaraki.jdha.or.jp>
 E-mail jimu@ibaraki-dh.net

(公社) 茨城県歯科衛生士会 東西茨城支部 蛸澤 幸代

現在、保健センターで健診の仕事をしています。

結婚後は、歯科衛生士の仕事を離れていました。子育てが一段落し、仕事復帰を考えていましたが、身内の怪我や病気が10年近く続き、仕事への意欲も無くなっていきました。

そんな時、保健センターの健診の仕事を友人から勧められました。新しい挑戦に一步踏み出す勇気が持てず、一度は断りました。すると、「今出ないと、家から出られなくなっちゃうよ。」と背中を押してくれました。

自分の子供以外で、3歳以下のお子さんに仕事で接する機会はほぼ無かったので、不安ばかりのスタートでした。健診の仕事を始めて、自分の知識の無さを毎回痛感しました。

通り一遍の説明しか出来ず、先輩方の言葉に耳を傾ける日々でした。

色々な失敗をフォローして貰いながら、少しずつ慣れて、7年目を迎える事が出来ました。

保育園やこども園、小中学校での歯科保健指導

も5年目になりました。

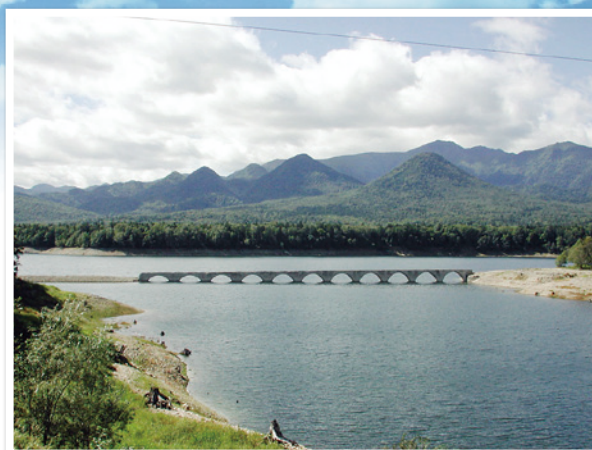
大勢の子供達や保護者の前で話をするなど、歯科衛生士になりたての私には想像出来なかった事です。元来あがり症で、今でも毎年最初の数回は、とても緊張して憂鬱になりがちです。でも、「50歳を過ぎたら、何か社会に貢献出来る事をするべき。」という黒柳徹子さんの言葉を思い出し、気持ちを奮い立たせています。

新型コロナウイルス感染拡大予防のため3月・4月と仕事が延期になり、同僚に会えなくなりました。仕事以外でも、子供や親の事、衰えていく体の愚痴や相談を聞いて貰い、世間話で大笑いをしていました。仕事に行く楽しみになっていたのだと気付きました。高齢の両親を抱え、いつまで仕事出来るか分かりませんが、少しでも続けられたらと思っています。

新型コロナウイルス感染収束を願い、予防に心がけ、落ち着いて穏やかに過ごして行きたいと思っています。

みんなの写真館

Photo
Gallery



(社) 水戸市歯科医師会 加藤 毅

会 員 数

令和2年3月31日現在

地 区	会員数(前月比)
日 立	115
珂 北	148 +1
水 戸	153 -2
東西茨城	73
鹿 行	104
土浦石岡	179 -2
つ く ば	134
県 南	175
県 西	154
西 南	105
準 会 員	5
計	1,345 -3

みんなの写真館写真募集！

このページには皆さんからの写真を掲載できます。表紙写真に関連した写真、ご自宅の古いアルバムに埋もれた写真などをお送り下さい。

1種会員 1,153名
2種会員 65名
終身会員 122名
準会員 5名
合 計 1,345名



Ibaraki Dental Association

公益社団法人 茨城県歯科医師会

茨 歯 会 報

発行日 令和2年5月

発 行 茨城県歯科医師会 水戸市見和2丁目292番地

電 話 029(252)2561~2 FAX 029(253)1075

ホームページ <http://www.ibasikai.or.jp/>

E-mailアドレス id-05-koho@ibasikai.or.jp

発行人 渡辺 進

編集人 柴岡 永子



この会報には、環境に配慮して植物油インキを使用しております。